

「飯下・階段・通路」の発想でLDKの概念に一石を投じる
 建築家 隈研吾 建築事務所 隈研吾建築設計事務所

この空間は、建築家隈研吾氏が手がけた「成城の家」の一部である。LDK（リビング・ダイニング・キッチン）の概念を刷新し、開放的な空間を実現している。写真には、キッチンカウンターとリビングのつながりが見える。

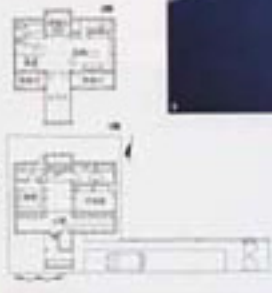


この空間は、建築家隈研吾氏が手がけた「成城の家」の一部である。LDK（リビング・ダイニング・キッチン）の概念を刷新し、開放的な空間を実現している。写真には、キッチンカウンターとリビングのつながりが見える。



実全体がひとつの空間。照明や時間、来客者によって表情を変えていく。

この空間は、建築家隈研吾氏が手がけた「成城の家」の一部である。LDK（リビング・ダイニング・キッチン）の概念を刷新し、開放的な空間を実現している。写真には、キッチンカウンターとリビングのつながりが見える。



この空間は、建築家隈研吾氏が手がけた「成城の家」の一部である。LDK（リビング・ダイニング・キッチン）の概念を刷新し、開放的な空間を実現している。写真には、キッチンカウンターとリビングのつながりが見える。